

愛媛県における現地研修会の概要

全国のみかん生産県（16県）の県議会議員で組織する「全国みかん生産県議会議員対策協議会」では、本県において「現地研修会」を開催し、西日本豪雨災害からの復旧状況や、地域に根差したJAの取組などについての視察を行いました。

当議連からは、鈴木俊広会長（同協議副会長）をはじめとする役員7名が参加しました。

日程	令和元年8月20日（火）～21日（水）
参加者	全国みかん生産県議会議員対策協議会加盟県のうち8県（本県を含む）の県議会議員等 35名
概要	<p>【8月20日（火）】</p> <p>○みかん研究所、果樹園地 <宇和島市></p> <p>南予地方局大北局長のあいさつに続き、「西日本豪雨災害からの復旧状況」について、農林水産部の道菅農業振興局長、南予地方局産業経済部の川本復興監、みかん研究所の井上所長から、説明がありました。</p> <p>その後、復旧に向けた取組を進めている宇和島市吉田町白浦の果樹園地を視察しました。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <p>【8月21日（水）】</p> <p>○JAえひめ中央 農産物直売所「太陽市（おひさまいち）」、複合施設「みなとまちまってる」<松山市></p> <p>JAえひめ中央の会議室において、同組合福島代表理事理事長のあいさつに続き、同組合藤野総合企画室長、越智直販部長から施設の概要等について説明を受けた後、施設内を視察しました。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>